

令和七年度 東京都立墨田川高等学校

推薦に基づく選抜

小論文

注意

- 1 問題は「問1」から「問3」まで印刷してあります。
また、間に**資料**が入っています。
- 2 検査時間は**五〇分**で、終わりは**午前一一時五〇分**です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 7 解答用紙の ☐ の欄には何も記入しないこと。

別紙の **資料** をもとに、後の設問に答えなさい。

〔問1〕

傍線部①具体化の仕方が偏っていたりすると、抽象的な理解が不十分になってしまうケースとあるが、あなたが相手に何か抽象的なことを説明する時に、「具体化の仕方が偏っていたりする」例を、読み手がわかるように述べなさい。ただし、本文の例は用いないこと。
なお、三〇字以上五〇字以内で書き、や。や「などもそれぞれ字数に数えること。

〔問2〕

傍線部②それは抽象的な言葉で言えば、「相対化」とか「対象化」ということだろう。とあるが、あなたのそれまでの状況を「相対化」「対象化」したことで、自分自身の捉え方が変化した経験を、以下の書き方に従って述べなさい。
なお、全体を八〇字以上一二〇字以内で書き、や。や「などもそれぞれ字数に数えること。

「私はそれまで

A

という状況にあったが、

B

ことで、

C

ことができるようになった。」という一文にして書くこと。

A

には、それまでの自分自身の状況を書くこと。

B

には、どのように「相対化」「対象化」したのかを書くこと。

C

には、

B

ことにより、自分自身の捉え方がどう変化したのかを書くこと。

〔問3〕

傍線部③できれば他の人などいないほうがいいのだろうか。に対して、あなたはどのように考えるか。そう考える理由を、自身の体験を交えて論じなさい。その際、あなた自身が考える自由について具体的に示しながら書くこと。

なお、小論文の書き方を踏まえ、書き出しや改行の際の空欄も字数に数え、や。や「などは原稿用紙の使い方に従い、三五〇字以上四〇〇字以内で述べなさい。